

「いえ」のいろは

さあ、学びましょう。
地震に耐える安全な家造り。
古くて新しい「いえ」の始まりです。

伝統の木造建築には職人の昔からの知恵が詰まっています。それはこれからの私たちの住まいに必要な知恵です。その知恵の一端をお話します。

木の住文化を学ぶ会 第1回京都セミナー 大震災から学ぶこれからの家造り

日時 平成23年11月19日(土) 10:00~12:40

会場 京田辺市商工会館 4階 キララホール
〒610-0334 京都府京田辺市田辺中央4-3-3 (地図は裏面に記載)

定員 140名 裏面より参加申込をお願い致します。

参加費 無料 入口に東日本大震災の復興支援金箱を設置しております。ご協力お願い致します。

基調講演 講師 「安全な建物とは」 「伝統木造住宅とは」
東京大学教授 金沢工業大学教授
神田 順 氏 後藤 正美 氏

後援 国土交通省近畿地方整備局・(財)住宅産業研修財団
(一般社)伝統を未来につなげる会
京田辺市・京田辺市商工会




木の住文化を学ぶ会 第1回京都セミナー 大震災から学ぶこれからの家造り

日時 平成23年11月19日(土) 10:00~12:40
会場 京田辺市商工会館 4階 キララホール
定員 140名 参加費 無料

入口に東日本大震災の復興支援金箱を設置しております。ご協力お願い致します。

主催:木の住文化を学ぶ会 連絡先
(構成団体) NPO法人 伝統木構造の会
NPO法人 伝統木構造の会 京都事務局準備会
優良工務店の会(有志) 京都府京田辺市大住内山 21
ウッドラクティブ 株式会社 伸工務店 内 上池・内藤
(地元建設業者8社のグループ) TEL:0774-65-4903 FAX:0774-64-4458

スケジュール

第一部 基調講演	
10:00~10:05 挨拶	
10:05~10:50 安全な建物とは	東京大学教授 神田 順 氏
10:50~11:30 伝統木造住宅とは	金沢工業大学教授 後藤 正美 氏
第二部 パネルディスカッション	
11:40~12:40 これからの家造りはどうあるべきか	
	一般社・ワークショップ「き」組代表理事 大工育成塾講師 松井 郁夫 氏
	東京大学教授 神田 順 氏
	金沢工業大学教授 後藤 正美 氏
	京都名工 瓦職人 小林 翰生 氏
	大工棟梁 田村工務店(有) 田村 敬 氏
	進行: (株)伸工務店 上池 伸 氏

開催趣旨と内容

木の住文化を学ぶ会は「伝統的な構法で建てられた木造住宅について皆様を知って頂きたい。」という思いで、立ち上げました。そんな私たちがお送りするセミナー第1回目のテーマは「耐震」です。

近年2度の大地震により大きな被害を受け、更に今後予想される大地震にあたり、いかに人の命を守り、家族を守り、財産を守っていくか、今、私たちの大きな課題であると言えます。人の命を守り、家族を守り、財産を守るのが家なのです。木のぬくもりの中で子供を育て、人と人とのつながりを学び、地球にやさしく暮らすことが日本の木の文化と言えるのではないでしょうか。

今、伝統構法による家造りが様々な面から見直されています。地震に耐え、何代も受け継がれている住宅が日本にはまだまだたくさん残っています。その中には、伝統的に受け継がれてきた技術が多くあり、これらの家造りに学ぶことがたくさんあるはずです。今、国土交通省でも伝統的構法の検証実験を行っております。

今回のセミナーを通じて、これからの家造りのお役に立てていただければ、と考えております。

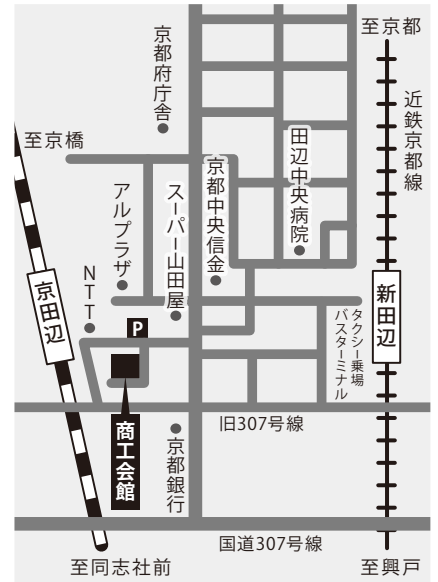
会場アクセス

京田辺市商工会館 4階
キララホール

〒610-0334
京都府京田辺市
田辺中央4-3-3

最寄り駅
・学研都市線 京田辺駅
徒歩1分
・近鉄京都線 新田辺駅
徒歩3分

車でご来場の方は駐車場が少ないです。最寄りのコインパーキングへの駐車をお願いします。



セミナー参加申込用紙

受付時間: 午前9時~午後5時

TEL 0774-65-4903

FAX 0774-64-4458

URL <http://woodlactive.com/>

申込締切 定員140名になり次第終了
平成23年11月12日(土)

氏名:
住所: 〒

所属:
TEL:
FAX:
e-mail:

同伴者氏名 1:

同伴者氏名 2:

同伴者氏名 3: